

打合せ記録		名主の滝公園再生整備		説明会	
【日時】 令和6年12月9日（月）19時～20時00分		【出席者】 ・参加者 15名 ・北区土木政策課 土木政策課長 整備係 3名 ・北区道路公園課 公園係 1名 ・大日本ダイヤコンサルタント 2名 ・日比谷アメニス 2名 計23名			
【場所】 十条台ふれあい館第1ホール					
【事業】 公園等整備事業					
【議題】 公園設計の進捗について 名主の滝公園整備工事（その1）について他					
【住民説明会内容】					
① 開会の挨拶 （開会の挨拶）					
② 名主の滝公園 説明 （説明会資料に沿って説明）					
③ 意見交換					
【参加者】 工事日は土日祝日なども含まれているのか。					
【区】 基本的に土日祝日の工事は休ませていただく。平日のみで考えている。					
【参加者】 現在、プールの入口のところがゴミ集積所になっているが、工事中も利用できるのか。					
【区】 おそらく8時過ぎ頃にゴミ回収がある。工事の時間は8時からとしているが、実際には安全点検を行うなどで、8時丁度から工事が開始するわけではない。ゴミ収集の方には影響がないよう、もしくはゴミ収集業者と清掃事務所とで連絡を取りながら進めていければ考えている。					
【参加者】 説明資料の工程の2ページ目、上から2行目に事務所とあるが、これは仮設事務所を作ることなのか。					
【区】 冬場の作業になるので、作業員さんの休憩場所というところで、スーパーハウスのような仮設的なものを置かせていただく形で考えている。					
【参加者】 プール側には設置しないということなのか。					

【区】

プール側ではなく、南側（正門側）に設置する。

【参加者】

プール底板の穴あけ時に、土を掘るかと思うのだが、掘った土の飛散防止についてはどのように考えているのか。

【区】

今回の穴開け作業は現状、水が溜まっている状態であるため、まずは蓋を撤去し、水を抜くところからはじめる。試掘というか、状況を見ながらの作業にはなるが、おそらくコアを抜くような形で作業を行う想定。水を巻きながら飛散しないよう進めていければと考えている。

【参加者】

プールの中には土は入っていないのか。

【区】

鉄骨が組んであって、その上に蓋がかかっており、中には水が入っている。

【参加者】

プール脇の樹木は今回の伐採には関係ないのか。

【区】

そうである。今回の伐採は三平坂の拡幅に関わる部分となっているため、一部伐採はあるが、三平坂沿いについて伐採の方をさせていただく。

【参加者】

プール跡地の丁度、裏に住んでいる者なのだが、このプール跡地のところには、かなり古いブロック塀があり、ボロボロで危ない。工事が始まるまでは放置なのか。小さい子どもさんや、高齢の方も通る細い道であるため、可能であれば何か対策はしてもらえないのか。

【区】

他でもご意見いただいております、プール跡地側の方に控えを取って、倒れないよう補強をさせていただいている。工事中はどうしても車両の出入りがあるので、今の塀を使いながら作業できればと考えている。

【参加者】

プール跡地のため、普段は使用していない状態である。今年の夏もそうであったが、草が生い茂っていたり、また通行人が空き缶を投げ捨てたりなど。ここは定期的に草刈りや清掃はされていると思うが、十分ではない。工事が始まるまでは現状の状況が続いていくのか。

【区】

今後の工事の中で、どうしても工事ヤードが必要になってくるので、どの工事に関してもここのヤードを使いながら、整備していく考えである。定期的に草刈りなど、行ってはいるが、足りない部分はあるかもしれないが、工事ヤードで使用する時も、草刈りはしながら、使っていければと考えている。

【参加者】

説明資料の工事内容のところで契約金額とあるが、これは工事（その１）の金額であって、この先、その２、その３と出てくると思うが、それらの予算はちゃんと取れているのか。そうでないと工事が先延ばしになり、最終的には中途半端になってしまうこともあり得ると思うのだが。この工事（その１）の金額が今後どういうふうに展開していくのか、その２、その３でどのくらい予定をしているのか。予算の確保はできているのかどうか、お尋ねしたい。

【区】

名主の滝の再生整備は区にとっても大きな事業となっている。北区の大きな計画というのが基本計画・中期計画というような計画に位置づけ、整備を推進していく形になっている。毎年、必要な金額を積み上げながら計画を立てている。予算分の確保自体は毎年度、確保していく形になるが、工事の進捗に合わせて、しっかりと今の検討状況、検討内容が整備できるように確保していく予定である。これから大体、４年かけて進めて行くと、毎年予算確保しながら、整備の方を進めていきたいと考えている。

【参加者】

プールの底の穴を開ける工事だが、重機を使うかと思うが、騒音レベルはどのぐらいなのか伺いたい。三平坂の真ん前に家があるので、期間が１ヶ月以上続くとなると気がかりである。以前、ボーリング調査をしていた時、ものすごい音で、うちも崖に直面しているので、すごく響いた。また、振動があると崖が崩れるのではないかと心配もある。うちも崖工事の係のところに相談はしているが、工事の騒音が日常に耐えられる音なのか知りたい。そこら辺のことは今まで役所から一度も説明がなかった。昔から大きな工事があったときも、全然住民には説明がなかった。うちは本当に目の前なのだが、何のお知らせもなかった。今回も大きな工事なので、住民の皆さんによくわかるよう、日程をきっちり、はっきり教えてほしい。そして騒音と振動のことが一番心配である。

【区】

プールの底の穴開けだが、コンクリートの底を開けるので、それなりの騒音は発生すると思われる。これから、どんな機械がいいのか工事業者さんと私達も、検証しながら決めていきたいと思っている。そもそもの目的として大きな振動や音が起きないように、プールの底を全部壊さないようにという考えでの穴開けになるので、その辺は工夫しながら、工事の音、どんな機械を使うか、また工程についても、皆さんにご説明しながら丁寧に進めたい。情報を共有し、進めさせていただけたらと考えている。

【参加者】

名主の滝公園の正面玄関のところに、３ヶ月間、工事車両が通ることになるかと思うが、大体どれぐらいの頻度で工事車両があるような形なのか教えてほしい。

【区】

正門の工事車両搬出入の期間としては、説明会資料のP.2の工程の①のところの作業の期間を考えている。概ね今月中で終わるように考えている。その作業の中で仮設ゲートを設置させていただいて、②の作業を進めていくような形になる。正門で来園者の安全を確保しながら交通誘導も徹底していく形になるが、正門を使った工事車両の通行は、この①の期間で今年の間というところでご理解いただきたい。

【参加者】

他のところで例えば三平坂であるとか、1日の間に車が毎時、通行しているイメージなのか、それともある程度、駐車して作業する形になるのか知りたい。

【区】

例えば茶室の解体、パーゴラの解体があるが、その都度トラックが来て、それを積んで運ぶわけではなく、中にコンテナを置かせていただいて分別しながら、溜まったら運ぶというような形で、車両の方も必要最低限の台数で減らしながら、作業できればというふうに考えている。

【参加者】

茶室の解体というのは、今ある茶室を分解して、また新たなところに立て直すということなのか。とても風情のある建物なだけにもったいないと思う。既存の茶室を残すことについて、検討は一応していただけたのか。

【区】

シロアリによる被害が相当、深刻であった。使える部材については新しい茶室の方にも活かせないか考えてはいるが、全て移設することはできない状態である。ただ景石や飛石など、現在では取れないようないいものがたくさん使われているので、そういったものは新しい茶室でも使うよう、できるだけ処分せずに移設する形で考えている。

【参加者】

工事期間が長いと思うが、都度、説明はこのような形になるのだろうか。それとも住民説明会はこれで終わりなのか。

【区】

出来れば開催したいと考えている。工事車両の通行するルートが子供たちの通学路でもあり、またゴミ収集日の懸念などがあるので、業者さんが決まり、工事の施工計画が出来て、説明できる状況になったら、またご説明させていただきながら、進めていきたいと考えている。次の三平坂の拡幅工事、ここが結構大変だと考えていて、今ある擁壁を撤去する作業もあるため、先ほどいろいろ、振動や騒音に関する不安の話もいただいているので、その辺りも丁寧に説明させていただきながら進めていけたらと考えている。

【参加者】

個人的なことで伺ったときに、相談にのってもらえるのか、お答えいただけるのか知りたい。

【区】

もちろんである。公園工事のお知らせにも書かせていただいているが、土木部 土木政策課 整備係が担当窓口である。また、日比谷アメニスさんの現場代理人へご連絡いただきたい。